

**附属  
城東高校**

## 官民協働海外留学支援制度

### トビタテ!留学 JAPAN 日本代表に 2 名選出されました

平成 30 年度官民協働海外留学支援制度～トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム高校生コース～の選考を突破し、附属城東高校の生徒 2 名の留学が決定しました。

6 月 16 日 (土) 大阪で実施された壮行会と事前研修会に参加し、全国から選ばれた生徒たちとのグループワークを行いました。このプログラムには 2099 人の応募があり 535 名が合格。福岡県では 19 名が合格しました。福岡県の私立高校で 8 校のみ選出されております。

本校では、昨年度 1 名合格に続き、今年度は 2 名が合格することができました。



写真左から・諫山 結さん (3-18 城山中出身) ・内門 洸さん (2-14 箱崎中出身)

#### 諫山 結さん (3-18 城山中学校出身)

この度、トビタテ留学 JAPAN 高校生コース日本代表に選んでいただきました。私が今回トビタテ留学 JAPAN に応募した理由は、外国で IT について学びたかったからです。昨年の 1 月に、私はニュージーランドに 3 ヶ月間留学しました。その時にデジタルテクノロジーの授業を受けて、日本よりもレベルの高い IT 教育に魅力を感じ、海外の大学に進学することを決めました。今回の留学は、アメリカのロサンゼルスで 2 週間、ゲームエンジン開発について学ぶものです。自分の手で IT 企業を立ち上げるという夢を叶えるためにも、できるだけ多くのことを吸収して帰ってきたいと思います。応援してくださっている先生方、友人、そして家族に感謝しながら、2 週間精一杯がんばってきます。

#### 内門 洸さん (2-1 箱崎中学校出身)

私はドイツ音楽の学習・探求とそのために必要なドイツ語の学習をするために留学を志し、この度トビタテ留学 JAPAN に採用していただきました。この夏、ドイツのフライブルクへ 2 週間の短期留学へ行ってきます。今回の留学では、ドイツのクラシック音楽について深く学びます。なぜ、ドイツ音楽はドイツ音楽になったのか、文化や言語、風土など多面的な視点から学び考えていきます。そして将来は、世界中の音楽を研究しその素晴らしさを広めたいです。また、世界に飛び立てる、主体的で自律した高校生になることも目標に加え、しっかりと学んできたいと思っています。

#### トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム とは

文部科学省と民間企業や支援者による官民協働で取り組む海外留学支援制度です。2020 年までの 7 年間で約 1 万人の高校生、大学生を「トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム」の派遣留学生として送り出す計画です。

派遣留学生は支援企業と共にグローバル人材コミュニティを形成し“産業界を中心に社会で求められる人材”、“世界で、又は世界を視野に入れて活躍できる人材”へと育成されます。

掲示期間 H-30-073  
7 月 05 日～7 月 25 日

この件のお問い合わせは広報課へ